

自動制御設備 特記仕様書

この仕様書は自動制御設備保守管理業務等の大要を示すものであり、ここに記載されていない細部の事項についても、現場の状況に応じ、誠意をもって行うものとする。

1. 目的

本業務は次に掲げる設備（以下「自動制御設備」という。）について、専門的見地から点検・整備を行い、設備の状況を把握すると共に、適切な措置を講じることで、所定の機能を維持し、事故・故障等の未然防止に資することを目的とする。

2. 業務場所

埼玉県立小児医療センター
埼玉県さいたま市中央区新都心1-2

3. 対象業務

下記のとおり。

-1) 自動制御（詳細は別表1のとおり）

- (1) 中央管制装置
- (2) 熱源廻り制御
- (3) 外調機・空調機廻り制御1～36
- (4) 床暖房廻り制御1、2
- (5) 貯湯槽廻り制御1、2
- (6) 受水槽廻り制御
- (7) 雑用水槽廻り制御
- (8) 水槽制御1～3
- (9) フィルター目詰まり警報監視
- (10) 漏水警報監視
- (11) 冷温水配管切替回路系統
- (12) 熱量計測計量、計量系統

-2) 省エネルギー・節電対策対応業務

(I) 省エネ法対応業務

(1) 定期報告書作成業務

「エネルギー使用の合理化等に関する法律（通称：省エネ法）」に従って、定期報告書の作成を行う。個別事業所部分において、エネルギーの使用量その他エネルギーの使用の状況（エネルギーの使用の効率及びエネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量に係る事項を含む。）並びにエネルギーを消費する設備及びエネルギーの使用の合理化等に関する設備の設置及び改廃の状況に関して、定期報告書の作成を行う。

(2) 中長期計画書作成業務

「エネルギー使用の合理化等に関する法律（通称：省エネ法）」に従って、中長期計画書の作成を行う。定められたエネルギーの使用の合理化等の目標に関し、その達成のための中長期的な計画を作成する。各設備図面や施設運転管理の管理資料及び現地調査・ヒアリングにて機器使用・台数・メーカー等を確認して作成するものとする。

(3) 管理標準書作成業務

「エネルギー使用の合理化等に関する法律（通称：省エネ法）」に従って、管理標準書の作成を行う。基本的に「エネルギーの使用の合理化等に関する基本方針」及び「工場又は事業所におけるエネルギーの使用の合理化等に関する事業者の判断基準」で定める範囲を対象とする。

(ア) 基本方針部分

施設概要、管理標準の目的、適用範囲および運用方法、用語の定義、エネルギー管理方針の策定、エネルギー管理体制、職員の教育、エネルギー管理標準の見直しなど

(イ)個別設備管理標準

受変電設備管理標準、照明設備管理標準、燃焼設備管理標準、熱源設備管理標準、熱搬送設備管理標準、冷却塔設備管理標準、空調機設備管理標準、換気設備管理標準、昇降機設備管理標準、事務機器設備管理標準、その他設備管理標準

(4)機器台帳作成業務

施設運転管理の管理資料として、設備機器管理台帳の作成を行う。各設備竣工図面や施設運転管理の管理資料をもとに、機器仕様・台数・メーカー等の項目で作成するものとする。対象は管理標準書の範囲と同じとする。

(5)省エネルギー推進会議開催支援業務

年1回の省エネルギー推進会議開催において、専門的見地からの考察・報告書等、その他資料作成を行う。

(Ⅱ)埼玉県地球温暖化対策推進条例対応業務

(1)提出資料作成支援業務

「埼玉県地球温暖化対策推進条例」に従って、提出資料の作成支援業務を行う。温室効果ガスの基準排出量の算出、対象事業所範囲の確認、エネルギーデータ確認、地球温暖化対策を総合的に実施するための計画書作成など

(Ⅲ)自動制御データの活用と現地ウォークスルー調査による省エネおよび節電調査・報告業務

(1)調査報告書作成業務

中央監視装置のエネルギーデータ(遠隔収集:最小1分間隔)の解析や現地ウォークスルー調査を実施し、省エネルギーおよび節電施策における提案・報告検討会(年1回)を行う。

(2)エネルギー見える化コンテンツサービス業務

中央監視装置のエネルギーデータ(遠隔収集:30分間隔)を利用し、現地のエネルギー推移状況を、執務用PCおよびデジタルサイネージにて表示させる。

4. 定期点検・整備業務

受注者は、自動制御設備を安全かつ良好な状態に保持するため、保守技術員を派遣し、点検保守実施要領(別表2)に基づき、下記のとおり点検・整備を実施すること。なお、点検・整備の結果、異常が認められた場合は、すみやかに監督員へ報告すること。

また、遠隔にて中央監視装置およびリモートユニットのデータファイルセーブ、システム動作状況の確認を行い、遠隔点検の結果異常を発見した場合は、当局に異常状況を連絡の上直ちに従事者を現地に派遣し、調査・確認及び応急修理作業を行なう。

(1) 中央監視装置(遠隔BAS診断) …… 1回/月

(2) 中央監視装置(オンサイト点検) …… 1回/年

(3) 熱源廻り制御、外調機・空調機廻り制御1～36(遠隔制御動作点検) …… 4回/年

(4) 熱源廻り制御、外調機・空調機廻り制御1～36(オンサイト点検) …… 1回/年

(5) 熱量計測計量、計量系統(標準点検) …… 1回/年

(6) その他設備(軽点検) …… 1回/年